

松井 和彦
高等司法研究科・教授

【研究】

- ・令和5年度は、書籍の作成に注力し、『判例プラクティス民法Ⅱ 債権[第2版]』（信山社、松本恒雄教授、潮見佳男教授との共同編集）、『契約法[第2版]』（日本評論社、岡本裕樹教授、都筑満雄教授との共著）、『新注釈民法(11)Ⅱ』（有斐閣、渡辺達徳教授編集）を刊行した（令和5年度より前に着手したものを含む）。

【教育】

- ・高等司法研究科において、民法基礎1、導入演習（共同）、民法応用2、消費者法（共同）を担当した。
- ・民法基礎1については、優秀教員表彰を受けた。

【管理運営】

- ・学内委員として、歯学部附属病院倫理審査会委員を務め、34件の審査を行った。その他、入試委員会委員を務めた。
- ・部局内委員等として、アドミッション委員会委員長、資料室委員、計画室委員、高等司法研究科・大阪大学法学部連携協議会委員、高等司法研究科・香川大学法学部連携協議会委員を務めた。このうち、特に、香川大学法学部との連携協定に基づく各種取組みについて、香川大学側との協議・意見調整を行った。

【社会貢献】

- ・外部試験の出題ないし採点に関する委員として、令和5年司法試験予備試験・考査委員（民法）、公認会計士試験・試験委員（民法）、法科大学院共通到達度確認試験・作問委員（民法・主任）を務めた。
- ・外部委員として、大阪市消費者保護審議会委員（会長代理）を務めた。
- ・外部講師として、税務大学校大阪研修所において職員研修の講師（民法）を務めた